

第6部

家計と暮らし



第1章 消費者物価指数

122 消費者物価指数



第2章 家計

- 124 消費支出
- 125 10大費目別にみた支出の特徴
- 126 収入と支出のバランス
- 127 全国家計構造調査からみた消費の特徴



第3章 住宅

- 128 住宅の種類
- 129 1住宅当たり居住室数
- 130 1住宅当たり延べ面積(持ち家/借家)
- 131 着工新設住宅数
- 132 空き家数



第4章 暮らし

- 133 暮らしの満足度
- 134 住みやすさ
- 135 情報通信機器の保有状況
- 136 過去1年間にインターネットで利用した機能・サービスと目的・用途





消費者物価指数

消費者物価指数は、前年比2.6%増と2年ぶりの上昇



2022(R4)年平均の奈良市消費者物価指数は、総合指数(2020年=100)で、前年比は2.6%と、2年ぶりに上昇しました。

2022(R4)年平均の奈良市消費者物価指数は、総合指数(2020年=100)で、前年比は2.6%となりました。

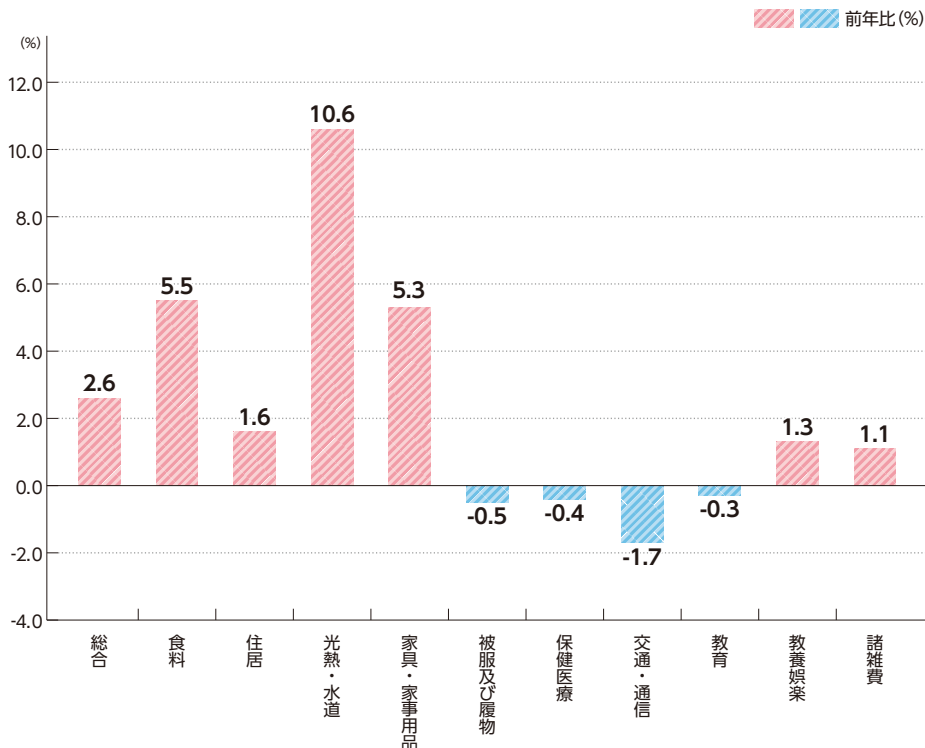
内訳をみると、交通・通信の指数の下落が目立つ一方、光熱・水道の指数が上昇しました。

ここ10年間の総合指数の動きを前年比で見ると、2013(H25)年から2015(H27)年まで3年連続で上昇しました。その後、2016(H28)年は4年ぶりの下落となったものの、2017(H29)年から2019(R1)年は3年連続の上昇となりました。2020(R2)年は前年から横ばいとなり、2021(R3)年は5年ぶりの下落となり、2022(R4)は3年ぶりの上昇となりました。

※小数第2位を四捨五入している。

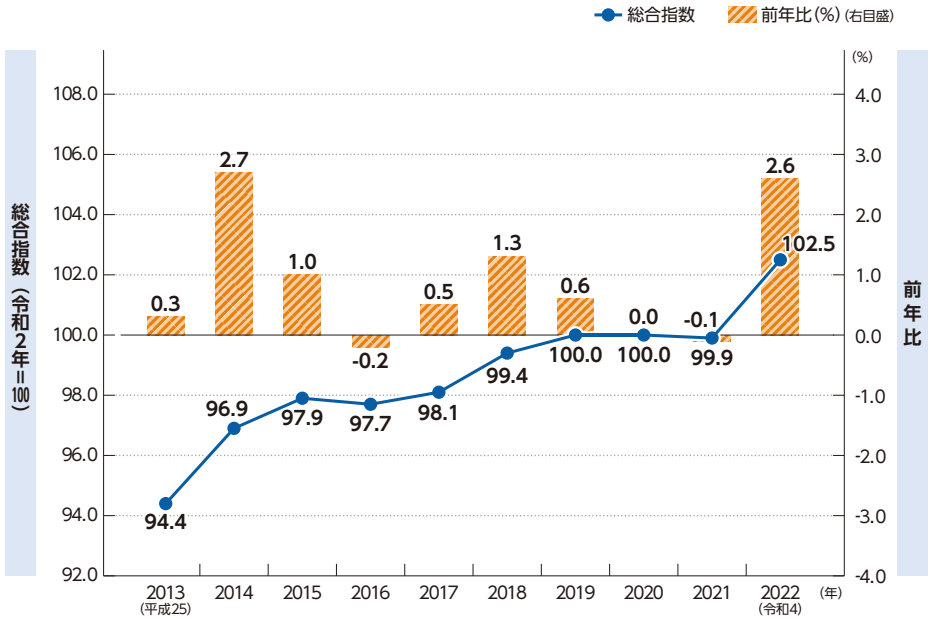
2022(R4)年奈良市消費者物価指数10大費目増減表(前年比)

資料：県統計分析課「消費者物価指数」



奈良市消費者物価指数(総合)の年次別推移

資料：県統計分析課「消費者物価指数」



2022(R4)年奈良市消費者物価指数(総合)の月別推移

資料：県統計分析課「消費者物価指数」

